

帝産Lady

バスガイドが作る帝産ニュース

TEISAN BUS NEWS

vol.156

2025.MAY

EXPO2025 大阪・関西万博 開幕!



2025年4月13日、大阪・夢洲（ゆめしま）を舞台に半年間開催される「EXPO2025 大阪・関西万博」がついに開幕いたしました！1970年以来、実に55年ぶりとなる大阪での万博開催に、日本のみならず世界各国から多くの期待と関心が寄せられています。「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと、医療や健康、環境、先端技術など、私たちの暮らしや社会をより良くしていくためのヒントが、世界中から集まっているようです。

この大阪・関西万博を支える交通インフラの一環として、当社も輸送業務に携わっています。関西4支店、主に大阪支店を中心として万博に関連するバス運行を数多くご依頼いただいております。学校団体や一般団体の貸切運行はもちろんのこと、大阪府堺市

や兵庫県尼崎市と万博会場を結ぶパーク＆ライド（P & R）バスの運行も担っております。開催初日から現在まで既に数多くのバスが万博会場を訪れ、来場者のスムーズな移動をサポートさせていただいております。また、バスガイドの需要増加を鑑み、急遽名古屋・京都・大阪支店ガイドの合同研修を実施。開催直前に現地でバス駐車場や入場ゲート付近を歩きながら誘導ルートの確認を行いました。

帝産観光バスでは、この大規模なイベントを乗り越えるべく全支店が連携しバスの運行に努めております。今後も職種や部署の垣根を超え全社で一丸となって取り組むことで、お客様、そして全ての来場者の皆様に安心・安全で快適な移動をご提供できるよう尽力してまいります。

四條畷学園高等学校 × 帝産観光バス コラボ動画公開!

155号表紙でご紹介しました、四條畷学園高等学校 TikTok 部の皆様による帝産観光バスとのコラボ動画がついに完成いたしました!

部員の皆様は入社後の懇親会、会議の場に潜入し、帝産観光バスで働くバスガイドの魅力について調査していただきました。社員の間では当たり前のことでも高校生目線では新鮮に感じられる部分もあったようで、楽しんで取材にあたってくださいました!制服を着用し、ガイドになりきってガイド職の裏側を紹介してくれています。

完成した動画は四條畷学園高等学校 TikTok・Instagram アカウント、又は当社 YouTube アカウントよりご覧いただけます!就職活動中の学生の皆さん!バスガイドの魅力を存分に感じていただけますので、ぜひチェックしてみてくださいね~!



【TikTok】四條畷学園高等学校
(@shijonawate_gakuen)



【Instagram】四條畷学園高等学校
(@sghs_insta)



【YouTube】帝産 GPJ チャンネル

安全 の ミカタ

「行程表クラウド」システム
新機能のご紹介

当社が導入・運用しているバスカーナビゲーションに連携する「行程表クラウド」(ナビタイムジャパン社)において事故地点・ヒヤリハット地点登録の機能がリリースされました。

この機能は、過去に発生した事故やヒヤリハット情報を登録することで、地図上の表示やリストで社内共有することを可能とし、より安心・安全な行程作成を支援する機能として作られました。これにより運行前に運転士へ注意を促したり、危険なルートの回避ができるようになります。

機能を全社に周知し利用を促すことはもちろんのこと、今後は運転士自身が情報を登録、閲覧することができるよう改良を進めるべくナビタイムジャパン社と連携体制をとっております。安全運行の実現のため、引き続き技術導入やITの活用尽力してまいります。



ヒヤリハット地点登録画面



登録地点は地図上に表示され、誰でも確認が可能です

犬飼 日菜子(名古屋支店)

瀬戸焼についての理解がグンと深まった1日でした。見て、聞いて、体験して、と瀬戸市の魅力に浸ることができて大満足です。今回学んだことはガイド案内でも活かしていきたいです!



編集後記

村瀬 葵(名古屋支店)

改めて瀬戸のやきものの奥深さを知ることができ、充実した時間でした!1日で市内を満喫できるコースですので、この機会にやきものの町・瀬戸へぜひ一度訪れてみてください!



発行・編集: 帝産観光バス株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川 4-10-27
TEL: 03-5460-1201 編集責任者: 大場 三喜男

information

新入社員研修実施

4月に入社した22名の新入社員のうち、一般職社員6名は約3週間かけて全支店を訪れながら研修を行いました。社会人としてのマナーや業務の基礎知識を学ぶとともに、駅や空港におけるお客様のお迎えを見学するなど営業目線での研修も多く、様々なことを身に付ける期間となりました。
4月9日(水)には京都支店で役員研修が実施されました。市川会長、飯尾社長をはじめとした役員が参加し、講義やグループディスカッションを通じて研修で学んだことや今後の目標を共有しました。
4月下旬に全体での研修は終了し、既に配属支店でのOJT研修が始まっています。各所で学んだことを活かし、それぞれの業務に全力で励んでいただきたいと思います。



名代五目めし 四季乃舎

▼店舗情報
名代五目めし 四季乃舎
愛知県瀬戸市東横山町 188-1
TEL:0561-83-9294
営業時間：昼 11:00～14:00 (L.O 13:00)
夜 17:00～20:30 (L.O 19:00)
※夜は完全予約制、閉店時間に変動あり、
要問い合わせ
定休日：月曜日



数量限定の「窯ぐれランチ」をいただきました。
瀬戸焼を代表とする模様の一つ、「馬の目」模様の豆皿 12 皿に日替わりのお惣菜が…！よく見てみると、豆皿の色が列ごとに綺麗に揃えられていました。
また、おこげ入りの五目めしとても美味しかったです！入った瞬間に古民家のような異世界感を味わわせてくれるとても素敵な内観でした。



おいしいもの大好き♡のバスガイドがお届けする、とっておきのグルメ情報。今回は、こんなお店に行ってきました♪



今回の訪問地

愛知県瀬戸市

名の通った観光地から、ちょっと意外な穴場スポットまで、日本各地のオススメの場所を“旅のプロ”であるバスガイドが突撃現地レポート!!
あなたもきっと行ってみたいくなる全国のスポットを毎号紹介します。

今回は愛知県北東部に位置する“やきものの町、瀬戸市にお邪魔しました。1000 年もの歴史を持つ陶磁器「瀬戸焼」の生産地として知られています。今回はそんな瀬戸市の魅力をたっぷりご紹介します！



焼き物の大量輸送を担っていた電車です。2001 年まで現役として活躍していました。



昭和 30～40 年代の瀬戸の町を再現したミュージアムです。■〒489-0813 愛知県瀬戸市蔵所町 1-1

瀬戸焼のふるさとを巡る
ものづくりの心が息づく町へ

私の宝物

キーホルダー

小学生の修学旅行にご一緒した際のお話。
最終日に「2日間ありがとう」とキーホルダーをいただきました。このキーホルダーはいつも鞆につけてお守り代わりに持ち歩いています。

名古屋支店ガイド 山邊 真矢



今月の Instagram Best 3

“いいね！” の数が多かった
トップ 3 をご紹介！

493 いいね！ 3月22日



神戸支店運転士として活躍される梶野運転士がこの度定年を迎えられました。山本支店長より贈呈された花束を持ってバスの前で写真を撮る。梶野運転士には今後も変わらず当社の一員として運転士業務に従事していただきます。引き続きよろしく願いいたします。

353 いいね！ 3月1日



名古屋支店車庫で珍しい一枚が撮影されました！突然の大きな音に驚いて見上げると、なんとブルーインパルスが飛行中だったようです！既に終了してしまいましたが、翌日の小牧基地航空祭に向けて練習中の模様でした。なんともレアな一枚ですね★

249 いいね！ 3月22日



ある日の6台口の一枚です。名古屋支店のセレガ（ジェイ・バス社製）が大集結しています！三菱ふそう社製車両の保有が多い当社ではめずらしいことなんですよ～！

お仕事の中で出逢った、大切な言葉と風景…。

日々の感動が私たちのパワーになるんです！

私が出逢ったヒト言・ヒトこま

名古屋支店ガイド かわぐち えりな 川口 絵里奈

出逢ったひとコマ

一般団体様のお仕事へ行った際のこと。お客様が「地元はどこなの？」「今何年目？」など話しかけてくださって、最後に「頑張ってるね」「楽しかったよ」と言ってくださり、一緒に写真まで撮ってくださったことがとても嬉しかったです。自分なりに努力を重ねて案内や気配りをしていけば誰かが見てくれていて、ありがたい言葉をいただけるんだとこれから頑張る糧になりました。



想い出

プロフィール

2023 年入社の 2 年生

出身地：愛知県豊橋市

得意なコース：伊勢

好きな食べ物：和食

バスガイドになったきっかけは？

旅行に関わる仕事がしたいという夢が中学時代からあり、大学も国際文化で学びました。また、京都に旅行で行った時に海外の人に話しかけられ、嵐山の竹林を少しだけ案内したことも大きなきっかけです。



窯垣とは、窯道具を積み上げて作った塀や石垣のこと。全国でも瀬戸でしか見られない景色です。
■〒489-0833 愛知県瀬戸市中洞町 39



手びねりとろくろ、両方体験させていただきました。土を操るのにはまだ 100 年早いと思うほど難しかったですが、凝り始めたら手が止まらない～！1 ヶ月後の完成が楽しみです！■〒480-1207 愛知県瀬戸市品野町 1-126-21

焼き物づくりにチャレンジ！



モロの外には高さ 9 m の大きな煙突を持つ石灰窯が！最盛期には市内で 500～600 基ほど稼働していたそうで町は煙で真っ黒。煙の量は焼き物作りの繁栄の象徴と言われていたんだとか。



瀬戸にあったモロ（工場のこと）がリアルに再現されており、焼き物が作られる工程を学ぶことができます。



「品野陶磁器センター」